



**自己免疫疾患の研究検査を提供するプロテオブリッジ株式会社様を
金融面からサポート**

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（深川支店）は、プロテオブリッジ株式会社様（本社：東京都江東区、代表者：熊谷 亮様）に対し、事業拡大に必要な資金として、1億円の新株予約権付融資契約を締結しました。

同社は、自己免疫疾患の研究検査を開発する「産総研技術移転ベンチャー(※)」です。筋炎・強皮症の検査に活用される「A-Cube®」、ヒトの持つ1.35万種類の自己抗体を測定する「HuPEX®」を、全国250を超える研究機関や医療機関等に提供し、難病の診断のほか、創薬技術の向上や再生医療の発展に貢献しています。

(※) 国立研究開発法人産業技術総合研究所が、その研究成果を活用した事業及び実施する法人等に対する技術移転を促進させるため支援を実施している企業。

今回同社は、調達した資金を活用し、品質向上に向けた開発を進め、事業拡大を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、医療の発展に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【プロテオブリッジ株式会社様の概要】

所在地	東京都江東区有明3-7-26 有明フロンティアビルB棟9F
代表者	熊谷 亮 様
資本金	1億4,113万円
従業員数	14名（2024年3月現在）
設立	2018年1月
業種	検査機器の製造及び検体解析サービス業